



【目指す児童像】
考える子 健康な子
親切な子 がんばる子

いずみ

2024.11.29
ひたちなか市立
中根小学校
学校だより No.14



児童数 (1年生:52名 2年生:57名 3年生:44名 4年生:54名 5年生:62名 6年生:42名) 計311名



中根フェスティバルが行われました



11月2日(土)に中根フェスティバルが行われました。この行事は、「児童の『たいよう』を大切に計画・運営し、高学年・低学年のそれぞれの立場で、学び合いの場や保護者の方々へ活動を披露する場、感謝の思いを伝える場にすること」「楽しく有意義な中根フェスティバルにするための心構えや態度、練習計画などについて、児童一人一人が考え合いながら、自主的・実践的な態度を育むこと」「一人一人が活躍できる場の充実や、みんなで一つのを創り上げる達成感が味わえるようにすること」をねらいとしています。

当日は、あいにくの大雨となってしまいましたが、早朝6時からPTAの有志の方々が、何百本もの焼き芋を校庭で焼いてくれました。ずぶ濡れになりながら作業をしていただいたおかげで、お昼に皆さんに美味しい焼き芋が手渡されたのです。感謝の気持ちでいっぱいです。

7時半も過ぎると、児童が登校してきました。大雨で濡れているにもかかわらず、笑顔の児童が多く見られたことが印象的でした。開会セレモニーでは、最初に5年生による勇壮な太鼓の演奏が披露されました。日頃よりご指導いただいている先生の合図による5年生全員の息の合った演奏に、児童も保護者も圧倒されている様子が見られました。次に披露された1年生の歌唱「はるなつあきふゆ」は1年生らしいかわいらしさが前面に出ており、思わず笑顔になってしまう素敵な歌声でした。最後に2年生の合唱奏「山のポルカ」は、1年生より一つ、お兄さん、お姉さんになった自信に満ちあふれた演奏を聴くことができました。

その後のパビリオンでの発表(3年:中根のサツマイモ、4年:福祉について知ろう、5年:太鼓について知ろう、6年:職業体験)は、どのパビリオンも大変盛況で、児童が今まで学習してきた成果を生き生きと発表している様子が見られました。また、各学年とも作品展を行い、個性豊かなすばらしい絵画や作品が展示されました。市教育委員会教育長先生もお見えになり、5年生の太鼓の演奏を鑑賞したり、3年生のパビリオンで芋の説明を聞いたり、カルタに参加したり、児童と一緒に楽しい時間を過ごしていただきました。

第2部として、PTA主催の模擬店が実施され、児童は保護者とともにヨーヨー釣りやスーパーボールすくい、カプセルくじなどに参加しました。どの模擬店も大行列ができ、子どもたちの今か今かと順番を待つ表情がとても印象的でした。模擬店を出店するにあたり、PTAの役員を中心とした保護者の方々に、長い期間をかけて入念な準備をしていただきました。感謝申し上げます。

また、大雨の中、ご来校いただき児童の学習成果の発表をご覧いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。



6年遠足



11月12日(火)に、6年生は東京方面へ遠足に出かけました。この遠足は「国会のはたらきについて調べ、国の政治の仕組みについて捉えること」「国立科学博物館の見学・体験を通して、人類や生き物の歴史や、自然環境の生い立ちについて触れること」「集団行動や班行動を通して、協力する態度や責任ある行動をとることの大切さを知り、公共心や社会性を養うこと」をねらいとして実施しました。早朝6時30分の集合でしたが、みんな元気に登校してきました。行きのバスの中でのビンゴゲームで盛り上がる姿を見て、この日の遠足がとても楽しみであることがわかりました。国会議事堂では、参議院の議場を傍聴席から見学をしたり、模擬国会を体験したりしました。議場の見学では、大きさや雰囲気にも圧倒され、模擬国会では、議長や委員長等の役割分担のもと、実際に法案を審議、成立する一連の流れを体験できました。日本の政治の中核を目の当たりにする児童の顔は真剣そのものでした。

その後、議員会館で昼食をとり、国立科学博物館へ移動、班ごとに活動を行いました。児童は自分たちの興味のある展示等を見たり、お土産を購入したりした後、国立科学博物館のシンボルでもある大きなクジラの像の前で写真を撮り、帰路につきました。

秋晴れで、まさに遠足日和の一日となりました。小学校最後の遠足は児童の心にずっと残る思い出になったことでしょう。

